



2024. 6. 28

令和 6 年度 5 附属連絡会議
対面実施（桐が丘特別支援学校にて）

令和 6 年度 第 2 回 5 附属連絡会議を開催しました。

附属特別支援学校5校では、年に7回、各校の窓口の教員が集まり、学習会や情報交換会等を通じて、協働し得られた成果を全国へ発信する取組を行っています。令和 2 年度以降はオンラインで実施をしてきましたが、6月 27 日(木)に対面形式で実施することができました。

会議は附属桐が丘特別支援学校(以下、「附属桐が丘」)で実施しました。会議では、肢体不自由を有する生徒を対象とした事例検討会を行いました。参加者は附属桐が丘で実施されているケース会の手法に倣って、2グループに分かれて、事例の生徒について実態把握の演習を行いました。

最初に、附属桐が丘での「個別の指導計画」に基づく授業づくりとケース会の手順、対象生徒について説明を受けた後、参加者は動画を参考にしながら、気付いたことを付箋に記入し、コーディネーターや同じグループの参加者と意見を交わしながら、模造紙の上に出し合いました。多角的な視点から活発に意見交換がなされて、各グループとも時間ぎりぎりまで検討が行われました。

最後に、コーディネーターが各グループでの意見を発表し、全体共有を図りました。4年ぶりとなる対面実施は、大変有意義な時間となりました。



生徒の動画を見た後、「あれ?」「おや?」と感じたことを付箋に書き出し、模造紙の上に出し合います。



現象から考えられる背景要因について、参加者同士で考えました。